

令和7年10月20日



森づくり集団「**荅**」事務局通信 Vol.200号

【今月のお知らせ】【今月の活動報告】 【次回の活動予定】
【お知らせ/募集】 【編集後記】



2025.10.5 下富第2フィールド

クサギの青い実は草木染で鮮やかな空色に、赤いガクは鉄媒染で渋い灰色に染め上がります。

【今月のお知らせ】

ナラ枯れ木も数本に減ってきました。12月から伐倒処理を行います。

【今月の活動報告】

9月26日(金)～28日(日) あおぞら共和国遠征報告

山梨県北杜市

参加者／土金、北村さ

活動担当者／畠、小山

9月26日(金)～28日(日)、恒例となった山梨県北杜市白州町の認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワークのレスパイト施設「あおぞら共和国」の草刈り・森作りボランティアに4名で遠征してきました。

26日は、10時に10人ほどが集合し、森の中の作業が始まりました。ツリーデッキに傷んだところが出てきたのでその修繕、倒れかかった木などの伐倒と玉切り、ツタウルシの除去が主な作業内容です。「栄」の土金さんと小山は伐倒と玉切りを担当、畠さんは全体を見るため、あっちに呼ばれ、こっちに呼ばれと忙しくしていました。

午前中の作業は、ツリーデッキに使う木の切り出しと倒れかけた木の伐倒。ところがその木が土金さんのチェーンソーを挟んでしまったのです。ソーチェーンとガイドを壊さずに取り出すため試行錯誤が続き、ようやく取り出せた時には、お昼になっていました。終わったときは、「なかなか難しかったですね。」と弱音をはいてしまいましたが、土金さんは、「こういうのがおもしろいんだよ。」と楽しそうでもありました。確かに取り出せたときの喜びは苦労に比例して大きかったかもしれません。



午後は、ひたすら玉切り。久しぶりに気温が上がり、斜面を上げたり下ろしたりするので疲れました。また、窪地に倒れて橋のようになっているマツの真上に、ちょうど重なって倒れているコナラがあり、そのコナラの玉切り

をさせてもらいました。一本橋を渡りながら足元の木を切るような格好となり、私にとっては、「栢」に入ってから最も難しい作業だったかったかも知れません。無事に作業が終わったときは、達成感も味わえました。



夕食前にお風呂の時間です。畠さんは、指示を出さなければならぬので「あおぞら」に残り、土金さんと小山でゆっくり温泉に行ってきました。露天風呂では、土金さんのマニアックな山歩き（私には修行）の話を聞くことができました。

そして夕食の時間。今回は、交流棟をお借りしました。毎回思いますが、みなさんの話は、面白く、深く、人間味があり、いろいろな学びがあります。「あおぞら」の運営には、課題もあるようですが、山梨県との連携が深まったり、地域の理解が深まったりと全体として明るい未来が感じられました。



おいしい食事とおつまみをいただきましたが、ベストは、「牛蒡の天ぷら」だったと思います。これに異論のある人はいないのではないかと思うほどです。おためしあれ。



管理人の田中さんによる星の観察会中なんと UFO の群れが・・・と思つたら、鳥でした。田中さんも初めての経験とのことでした。

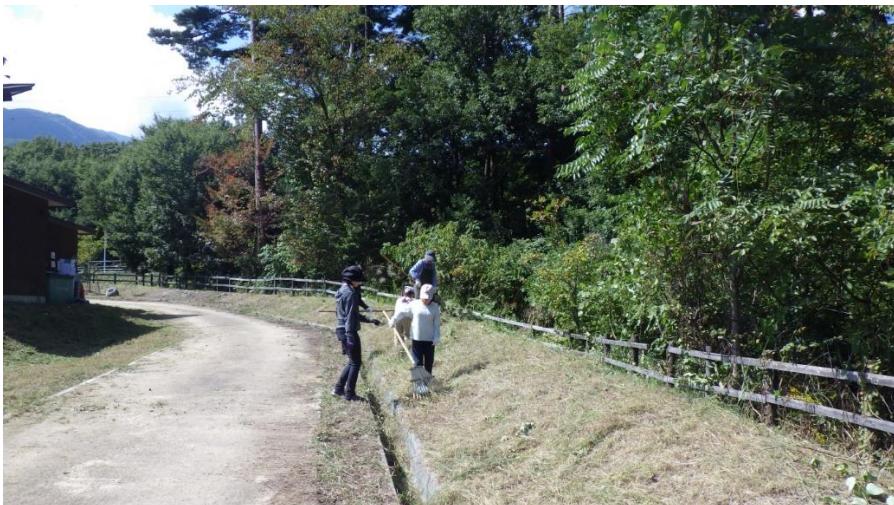
27日は、朝から草刈りです。利用者さんや地元のボランティアさんが大勢参加してくれました。「栄」には、北村さやかさんも駆けつけてくれました。一方で薪割りも始まり、これには子供たちも参加しました。



人数が多いので草刈りはどんどん進みます。草刈りが終わりに近づくとあ

る変化が起こります。刈っていないところに、刈り払い機を持った人が群がってくるのです。接近しないよう別の場所を探して移動すると、そこでもすぐに陣取りが始まります。お山の大将が何となく決まるころを見計らって終了の合図が出ます。

この後、集草作業になりますが、今回は、人数が多く短時間で終わりました。前回からのブルーシート作戦が良かったのかもしれません。お昼は回っていましたが、午後も作業とはならず、集合写真をとって昼食、解散となりました。皆様、お疲れ様でした。



みなさん、それぞれ帰路につきましたが、畠さん、北村さん、小山は、次の日のハイキングのため、畠さんの別荘へ向かいます。途中八ヶ岳が見渡せる「望岳の湯」で汗を流し、食事の買い物もしました。ちょっとした合宿気分です。いったん別荘地を通り過ぎてビーナスラインに入り、富士見台や八島湿原に車を止めて、夕暮れ時の霧ヶ峰を楽しみました。逆光で輝くスキや肌寒さから秋の到来が感じられました。



畠さんの別荘では、3人で鍋をつつきながらのんびりと過ごすことができました。食事の話、自然の話、「栄」の話も出ました。薪ストーブにも今年3度目の火が入り、温かく過ごせました。



28日は、富士見パノラマリゾートに移動し、ガイドさんの神谷さんによる入笠山自然観察ツアーです。はっきり言って花々が咲き乱れる華やかさはありませんが、人も多くなく、夏の様子が少し残り、秋の始まりのこの時期独特の植物の姿も見られて、楽しめました。北村さんの知識、畠さんの知識、ガイドさんの知識、私の無知が混然一体となり、ゆっくりと内容の濃いツアードでした。



スズランの実



サラシナショウマはよい香りがする



是にて今回の遠征は終了、とはならず、畠さんと北村さんは「あおぞら」に戻ります。北村さんは前日森に入っておらず、畠さんが、現地で森の管理や除草後の草の処理についてのアドバイスを受けるためです。貴重な意見がいただけたようで、次回の作業などに活かせそうです。

参加された「栢」の皆様、ボランティアの皆様、ガイドの神谷さん、ありがとうございました。

(報告 小山)

10月5日(日)

下富第3&第2フィールド

参加者／ 豊島、中島、畠、松田、小山

活動担当者／ 渡部、土金

第3フィールドと第2フィールドの下刈りを行いました。

県の補助金と栢の自己資金で刈払機を6台購入。

5台は組立済なので、1台組み立てた後、試し刈りをしました。



刈歯をつけるパイプをエンジン部に取りつけるのにやや手こずる。



新しい刈払機が6台揃う。



重くなく、パワーがあるのでスムーズに刈れる。



第3フィールドを半分ほど刈り終わり、第2フィールドへ移動。



前回、残っていた東側の北から刈り始める。



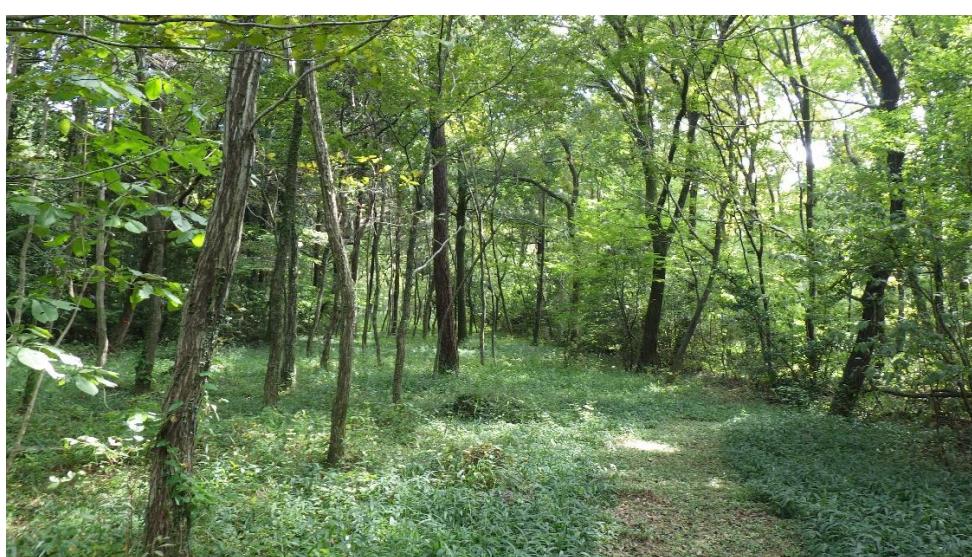
順調に刈り進め、



北を刈り終わる。



食事をした後、しばし休憩。



午後は、南側に取り掛かる。



燃料が空になるまで刈り続け、



東側をほぼ刈り終える。

人数が多かったので、作業が捲った。

(報告 土金)

【次回の活動予定】

11月2日(日)は、第3&第2フィールドで下刈りを行います。

集合は10時に第3フィールドです。

参加者募集のお知らせ

森づくり集団「**葉**」しほりは、毎月第1日曜日に所沢下富のくぬぎ山で里山の手入れを行っています。

会員のほとんどが森林インストラクターの資格を取得し、初めての方には危険防止のための注意事項、作業方法を丁寧にご指導いたします。

私たちは10年以上にわたり目的に応じた森の手入れをして、経過を観察し、新しい発見、新しい取り組みを楽しんでいます。

また、植物の観察会、子供のための観察会、森の手入れ研修会などを企画していますので、ご興味のある方はぜひご参加下さい。

連絡先は下記事務局まで

【編集後記】



河口湖にバス釣りに出かけました。

富士山を見に来た外国人で早朝から賑わっていました。

土金

森づくり集団「栢」事務局
アドレス tsuchikane-t@nifty.com
ホームページ <http://mori-shihori.a.la9.jp/>
事務局 緑川睦子